

公益法人奨学会募集状況一覧（平成16年度実績）

○この一覧は、平成16年度に学生部厚生課で取り扱った公益法人奨学会の募集状況です。平成17年度の募集は、平成17年3月下旬から順次掲示します。（この募集状況一覧と平成17年度の募集内容は異なる場合がありますので、募集の掲示で確認してください。）

○公益法人奨学会の応募方法は次のようになっています。詳細については募集の掲示やホームページで確認してください。

(1) 学内選考を行う奨学会	学内選考で推薦者を決定し、大学から奨学会へ推薦します。 提出書類:「公益法人奨学会願書(内部選考用)」「希望奨学会申請票」 <u>家計の所得関係書類と成績証明書</u> の添付が必要です。 ※募集の掲示及び願書(内部選考用)の配付は平成17年3月下旬から行います。
(2) 直接応募の奨学会	希望者が直接奨学会へ願書を提出します。 提出書類:奨学会が指定するもの ※奨学会から募集要項が届き次第、掲示及び願書配付を行います。
(3) その他の奨学会	上記以外の方法で応募するものです。 ※奨学会から募集要項が届き次第掲示します。応募方法・提出書類については募集の掲示で確認してください。

○教養学部、総合文化研究科、数理科学研究科については応募の取り扱いが異なりますので、教養学部学生課奨学資金係に問い合わせてください。(TEL 03—5454—6076)

平成16年度募集状況一覧

※募集する奨学生は、下記出願条件と人物・学業ともに優れ、かつ健康であって経済的理由により修学が困難とみとめられる者が対象となります。なお、特に記載がない場合は、日本人学生対象です。

(1) 内部選考を行う奨学会

※出願条件にある学部・研究科は年度により変わるものがあり、17年度の予定についても奨学会の依頼等により変更になる場合がありますのでご了承ください。詳細については募集時に最新情報を掲示で確認してください。

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額(円)		募集期
電通育英会	学部:学部生 ※学業成績が5段階評価3.5未満の者、家計支持者の収入が給与所得者で年収1387万円以上(給与所得者以外の場合は所得852万円以上)の者、学士入学者は除く ※奨学生は6月下旬～7月初旬に開催する「奨学生の集い」に出席すること 貸与期間:正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援機構は可	1	貸与	40,000	4月
日新製糖奨学育英基金	学部:東京都内に居住する農学部3,4年生(学年は2004年4月1日現在) ※奨学生に決定した場合「贈呈式」、「生活指導・激励のための懇親会」等に出席ができる者【17年度募集予定学部一薬学部】 給与期間:正規の最短修業年限まで	可	1	給与	30,000	
廣瀬育英会	大学院:富山県下の高校を卒業した大学院入学者 貸与期間:正規の最短修業年限まで	可	0	貸与	40,000	
松尾金蔵記念奨学基金	大学院:文学哲学(仏教学,美学,美術史を含む),教育学,心理学,社会学,史学を学ぶ教育学研究科修士1年で30歳未満の者(家計支持者の前年度年収又は本年度の見込みが800万円以下とする)【17年度募集予定研究科一人文社会学系研究科】 給与期間:正規の最短修業年限まで	不可	0	給与	年額100万	
三菱信託山室記念奨学財団	大学院:人文社会系,法学政治学,経済学,理学系,新領域創成科学研究科,学際情報学府の修士1年,博士1年(30歳以下の者)【17年度募集予定研究科一未定】 給与期間:正規の最短修業年限まで	可	2	給与	50,000	
吉田育英会 (ドクター21) 予約採用	大学院:理工学系大学院博士課程に進学を希望する工学系研究科修士2年(35歳未満の者)【17年度募集予定研究科一農学生命科学研究科】 給与期間:博士課程での3年間	不可 ただし貸与奨学金は可	0	給与	博士課程での学校納付金(入学料・授業料)の実費(250万円を限度とする)および月額20万円	
山岡育英会	大学院:農学生命科学研究科修士1年 給与期間:正規の最短修業年限まで(平成16年4月分から2年間)	可	2	給与	60,000	
日本証券奨学財団	大学院:法学政治学研究科,経済学研究科の修士1年,博士1年入学者 ※財団の各種行事に必ず出席できる者【17年度募集予定研究科一未定】 給与期間:正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援機構は可	1	給与	修士 自宅 40,000 自宅外50,000 博士 自宅 45,000 自宅外55,000	
新日本奨学会	学部:法,医,工,文,理,農,経済,薬学部3年生 ※推薦者には、5月に新日本奨学会の面接があります。 給与期間:正規の最短修業年限まで	可	15	給与	47,000	

中村積善会	大学院:人文社会学系研究科の修士2年 【17年度募集予定研究科-工学系研究科】 ※最短修業年限を超えて在学する者、勤務先から派遣されて在学する者、研究に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者、学年途中で休学予定(留学等)の者、10月入学者は応募資格無し 給与期間:正規の最短修業年限まで	不可	2	給与	85,000	
中山報恩会	大学院:理学系,工学系,新領域創成科学(理工系分野),情報理工学系研究科の修士1年 給与期間:正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援機構は可	6	給与 + 貸与	50,000 (貸与30,000) (給与20,000)	
戸田育英財団	大学院:法学政治学研究科修士1年(男子学生) ※推薦者は5月末に財団事務局での面接があります。 ※採用者は6月中旬頃(土ないし日曜日)に財団が開催するガイダンスに必ず出席すること(欠席した場合は辞退となります) 給与期間:正規の最短修業年限まで	不可	1	給与	30,000	
国土育英会	学部:医学部3年 【17年度募集予定学部-教育学部】 給与期間:6月より2年間	可	1	給付	20,000	
中部奨学会	学部:医学部3年 【17年度募集予定学部-工学部】 貸与期間:正規の最短修業年限まで	可	0	貸与	28,000	
鈴木奨学会	学部:化学を専攻する学部3,4年 大学院:化学を専攻する修士,博士 貸与期間:正規の最短修業年限まで	可	1	貸与	学部自宅 26,000 自宅外31,000 大学院自宅37,000 自宅外42,000	
アイザワ記念育英財団	大学院:教育学研究科,情報理工学系研究科の修士1年 【17年度募集予定研究科-法学政治学研究科、新領域創成科学研究科】 給与期間:正規の最短修業年限(2年間)	不可	0	給与	45,000	
森安大学院生奨学基金	大学院:人文社会系研究科,情報理工学系研究科の博士 【17年度募集予定研究科-理学系研究科、農学生命科学研究科】 ※推薦された者は奨学基金設立者に関する記事の感想文,研究業績及び研究計画書の提出が必要になります 給与期間:採用時(7月予定)から正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援機構は可	1	給与	40,000	
山本母子奨学会	学部:農学部4年(ただし獣医は6年)で母子家庭の者 【17年度募集予定学部-教養学部】 ※奨学会が年数回行う「奨学生の集い」に出席し、毎年発行する「奨学通信」に必ず寄稿できる者 ※推薦者に選考された場合、5月に奨学会が実施する面接があります 給与期間:正規の最短修業年限まで	可	0	給与	30,000	5月
井植記念会	大学院:兵庫県の高等学校出身の工学系研究科,理学系研究科博士3年及び医学系研究科の博士4年 給与期間:平成16年4月から平成17年3月まで	可	1	給与	月額 3万円	

信濃育英会	学部、大学院：現在ボランティア等あらゆる分野の活動(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて明るい社会に貢献している理学部、医学系研究科の者【17年度募集予定学部、研究科—農学部、農学生命科学研究科】 ※推薦される者は信濃育英会へ活動体験文を提出する必要があります。	可	0	給与	40万円 (1回限り)	6月
岩垂奨学会	大学院：理学系研究科,工学系研究科,薬学系研究科,医学系研究科の修士2年及び医学系研究科の博士4年(留年者,10月入学者は不可) ※採用後2月に研究経過報告書(7部)の提出が必要です。 給与期間：平成16年4月から平成17年3月まで	可	16	給与	理学系 年856,400 工学系 年856,400 医学系 年718,000 医学系 年718,000 薬学系 年723,000	
帝人奨学会 予約採用 (2005年4月に博士に進学する修士2年対象)	大学院：理学系,工学系,農学生命科学,医学系,薬学系,新領域創成科学,情報理工学系研究科の下記分野を専攻している修士2年で,2005年4月に博士課程に進学する者 〈分野〉理工学系(化学、物理、数学、材料等) 医学・薬学系、工学系(電気・電子工学、機械等) 情報学系(情報システム、電子システム等) 農学・生命科学系(バイオ、生物、環境等) 貸与期間：進学する大学院での正規の最短修業年限	可	3	貸与	(博士)月額10万円	7月
大学婦人協会国内奨学生	〈一般奨学生〉大学院：情報理工学系研究科に1年以上在籍する女子大学院学生 【17年度募集予定研究科—総合文化研究科、数理科学研究科】 〈社会福祉奨学生〉学部・大学院：薬学部,情報理工学系研究科に在籍する女子学生で身体に障害がある者 【17年度募集予定学部—未定】 〈安井医学奨学生〉大学院：薬学系研究科に2年以上在籍する女子大学院学生。 なお,大学婦人協会の会員であるか,または授与の時までに会員となること 給与期間：1年限り	可	0	給与	一般奨学生 年額大学院20万円 社会福祉奨学生 年額 学部 10万円 年額大学院20万円 安井医学奨学生 年額大学院30万円	
知恩会奨学生 予約採用	学部：平成17年4月に工学系大学院(修士課程)に進学する工学部4年で静岡県在住者または父母が静岡県に在住している者 給与期間：修士課程での2年間(2005年4月から)	不可	0	給与	月額50,000円	12月
公益信託 ミカミまちづくり育英基金	学部：茨城県出身の学部生で,将来茨城県内の広くまちづくりに向け「志」のある者 推薦される場合,基金の趣旨に基づき,自分の進路に対する考え方,地方・地域に求められること,広くまちづくりに向けた考え方等の【志】を原稿用紙にまとめ提出してください。	不可		給与	年額50万円	
吉田育英会 〈マスター21〉 予約採用	学部：2004年4月に4年生に進級し,2005年4月に大学院自然科学系研究科の修士課程(医学・歯学・薬学を除く)に進学を希望する理工,農学部学生で30歳未満の者 ※採用になった場合,修士課程での入学料・授業料免除制度は受けられません。 給与期間：修士課程2年間	可 ただし学費を支給する奨学金との重複は不可		給与	修士課程での学校納付金(入学料・授業料)の実費(250万円を限度とする)	2月
帝人奨学会 (2005年4月に修士に進学する学部4年生対象)	学部：理学部,工学部,農学部,医学部,薬学部の下記分野を専攻している4年で,2005年4月に修士課程に進学することが決定している者 〈分野〉理工学系(化学、物理、数学、材料等) 医学・薬学系(医学、薬学等) 工学系(電気・電子工学、機械等) 情報学系(情報システム、電子システム等) 農学・生命科学系(バイオ、生物、環境等) 貸与期間：2005年4月から正規の修士課程修了月まで	可		貸与	(修士)月額8万円	

(2) 直接応募の奨学会募集について

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額		募集期
守谷育英会	学部・大学院: 優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身共に健在で、学資の支弁が困難な者 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	2	給与	学部 25,000 大学院 35,000	5月
芸備協会	学部: 広島県出身者で、経済的理由により修学が困難であり、学習状況が良好な学部学生 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	0	貸与	20000円	6月
山田奨学会 予約採用	学部生、大学院: 東京・神奈川・千葉・埼玉に居住し、優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身共に健全な40歳未満の者 給与期間: 1年間	不可	1	給与	学部12万円 大学院12万円	12月
財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団	学部・大学院: 沖縄県に本籍又は住所を有する者の子弟 給与期間: 平成16年4月から正規の最短修業年限まで	不可	3	貸与	学部45000円 修士70000円 博士80000円	4月

(3) その他の奨学会

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額		募集期
浦上奨学会	大学院: 広島県東部に生活の本拠を有し、修士課程、博士課程に2004年4月に入学する者 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	0	貸与	修士 50,000 博士 60,000	4月
清川秋夫 育英奨学財団	学部: 日本国内の大学において、農学、水産学又は畜産学に関する学部在学している鹿児島県内の高等学校卒業生 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	2	貸与	学部 5万円	
あしなが育英会	学部: 保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡したり、またはそれらが原因で著しい後遺障害のため働けないため、修学が困難な学部生 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	0	貸与	学部 4万円	5月
山根奨学基金	学部: 日本女性であって、学業・人物ともに優秀であり山根奨学基金設立の趣旨に合致すると認められる工学部学生 【17年度募集学部一文学部】	可	1	給与	年額20万円 1年限り	6月